

# 長崎大学 PHN 研究会

ニュースレター No. 10 2019. Apr

## 新年度が始まりました

4 月になり、保健学科では新入生をお祝いするように桜が満開となりました。

長崎大学公衆衛生看護学分野では、保健師課程選択制になり今春で 4 度目の卒業生を送り出しました。今年の保健師課程卒業生は 13 名でそのうち 7 名が保健師として就職しました。長大卒の保健師さんがまた増えますので、先輩の皆様方、どうぞ後輩たちをよろしくお願いします。

新しい元号となる今年度も引き続き、長崎大学 PHN 研究会をどうぞよろしくお願い致します。

## 「長崎県総合公衆衛生研究会」自由集会 ～拡大版 PHN 研究会として～

去る 2019 年 3 月 1 日、長崎大学坂本キャンパスにて「長崎県総合公衆衛生研究会」が開催され、拡大版 PHN 研究会として「地域アセスメントを見直す～地域診断のための視点と方法論～」を行いました。卒業生だけでなく長崎県内行政関係者なども含め多くの方が参加して下さいました。また今回はスカイプでの参加も多く、長崎と国内外 3 地点を結んで意見交換を行いました。

自由集会では、近年の保健師活動が業務分担制から地区分担制へと移行していることを受け、担当地区の地域診断を行う必要がある保健師さんが増えているのではないかと、ということで地域診断をテーマに中尾先生から講義がありました。

その後、参加して下さいました方々から現在の地域診断で悩んでいること、難しい点など意見交換を行いました。意見交換の内容を少しご紹介します。

### ●たくさん持っている質的データを地域診断に反映させる難しさ

さすが保健師さん、みなさん地域を歩く中で住民さんと話し、対象者さん宅を訪問し、多くのことを見て聞いて…とされているようです。ただ、その

見聞きした情報、いわゆる「質的なデータ」を自分の担当地区のアセスメントにどう活かしたら良いかわからないという意見が出ました。

そんな意見に対して、県の研修会で質的データをどういった視点で集め、どう生かすかを学ぶことで地域診断に反映できるようになった、という意見がありました。また、質的データをどう地域診断に活かせるかは「センス」の良し悪しだという鋭い意見もあり、この意見には多くの人が共感していました。

同時に、ではその「センス」はどうやったら磨けるのか？といった疑問も出され、みなさんの地域診断に対する熱い思いが垣間見られました。

### ●日々の活動が地域診断に活かされている

普段何気なく行っている情報収集や、対象者さんとの会話、地区を回ることなどそれら全てが実は地域診断につながっているということを再実感できたという意見がありました。

また、「地域診断を行おう！」と思ってまとまった時間が取れる訳ではないので、普段から情報を集めておかないと、やり方もセンスも高めていけないといった意見もありました。

終了後のアンケートでは大変勉強になったという意見を始め、地域診断の視点や方法を更に知りたくなったという意見が多く書かれていました。

今後の PHN 研究会では、卒業生が現場で働く中で疑問に思うこと、知識を増やしたいと思うことになるべく答えられればと思っていますので、PHN 研究会としてこんなことを取り上げて欲しいということがありましたら、遠慮なくご連絡ください。



中尾先生の講義の様子

## 在校生&卒業生保健師の交流会（報告）



## ★事務局よりお願い★

恒例になりつつある交流会が 2018 年 7 月に行われ、卒業生 5 名、在校生 12 名（4 年次生：3 名、3 年次生：9 名）が参加しました。保健師として働きたいが看護師の経験を積んでから保健師になった方がよいのか、就職試験対策はどんなことをしたらよいのか、実習と就職試験の両立を乗り越えるにはどうしたらよいのか、など在校生ならではの率直な質問が出されました。それらの質問に対して卒業生がそれぞれ丁寧に答えてくださいました。

在校生との交流会の後は、卒業生と教員でお茶を飲みながら、現場で働く中で困っていること、疑問に思っていることなど、こちらも本音トークで色々な話が出されました。

今年度も 8 月頃に行いたいと思っていますので、夏の暑い時期ですが、ぜひご参加くだされば嬉しいです。



真剣に先輩に質問する在学生



### ◆ メーリングリスト参加のおねがい

長崎大学 PHN 研究会では、情報交換のためのメーリングリストを作成しています。

PC からのメールが受信できるアドレスを事務局（西原）までご連絡ください。

皆様のご参加をお待ちしています！

メーリングリスト：[nagasaki-phn@ml.allserver.jp](mailto:nagasaki-phn@ml.allserver.jp)

### ◆ 仲間の情報をお待ちしています。

長崎大学を卒業し保健師として働く卒業生について、正確な人数を把握することは難しい状況です。臨床経験を積んで保健師に転職する卒業生も多いからです。

保健師になったら、または同級生が保健師として働きだしたら、ぜひ「ぴかほし」事務局までご連絡ください！

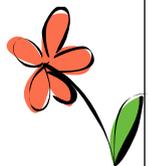
皆さんにお会いできる事を楽しみにしています。ぜひ顔をみせにいらしてください。

### < 編集後記：最近の保健学科 >

現在、長崎大学歯学部建物の改修中です。そして、改修にあたり、保健学科の一部講義室も現在歯学部が使用している建物内に移ることとなりました。工事が終了し、講義室の一部が実際に移るのは今年の冬以降になりそうですが、完成すれば設備の整ったきれいな講義室で授業・演習を行うこととなります。山の上にある保健学科の全ての講義室がいずれ山を下りる時が来てくれるのでしょうか…。

### PHN 研究会とは：

長崎大学医学部保健学科を卒業した保健師を支援し、ともに成長することを目的とした研究会です。PHN とは Public Health Nurse の略語ですが、「ピカピカ・保健師・なんでも話そう」との意味を込めています。



### 長崎大学 PHN 研究会 事務局

住所 〒852-8520 長崎県長崎市坂本 1-7-1 長崎大学医学部保健学科（西原三佳）

TEL & FAX：(095) 819-7952 メール アドレス：[mnishihara@nagasaki-u.ac.jp](mailto:mnishihara@nagasaki-u.ac.jp)

公衆衛生看護学分野ホームページ \*アドレスが変わりました

<http://www2.am.nagasaki-u.ac.jp/kouiki-kango/>